

高齢者施設、利用料引き上げ

物価高、管理費・食費に反映

物価高の波が高齢者施設に押し寄せている。特に民間の有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅（サ高住）で利用料の上げ幅が大きい。施設を選ぶ際は資金計画に余裕を持って検討したい。

「容体の悪化に加え、値上げが痛かった」と話すのは神奈川県に住むAさん（72）。ひとり暮らしの兄（82）を4年前に同県の住宅型有料老人ホームに入れた。昨年春、光熱費などの上昇を受け、ホームから管理費と食費を合わせて月約1万7000円値上げすると連絡を受けた。

公的介護保険で要介護3の兄は認知症が進み、同時期に食事を個室で取るように変えた。居室への配膳にすると1食あたり330円の費用がかかる。管理費と食費の上昇との合計で、利用料は月約20万円から25万円近くに上がった。兄のお金を管理するAさんは「移れる施設もないので値上げも仕方ない」と話す。兄の家を売ったお金がまだあり、本人の毎月の年金と合わせてやり繰りするという。

一般に民間施設の月々の利用料には、まず家賃や食費、管理費など

どの月額利用料がある。介護度に応じた介護サービスの自己負担分と、医療費や日用品などその他の費用もかかる。

民間有料老人ホームが値上げする場合、入居者や家族に対し運営懇談会を開いて説明し、都道府県などへの報告が義務付けられている。多くの人は契約時の費用がずっと続くと思いがちだが、物価高や人件費の上昇は、入居中でも料金に反映される。

公的施設でも値上げがある。特別養護老人ホーム（特養）などでは8月から月1800円程度、家賃に相当する居住費が上がる。光熱費など住宅の生活費の上昇を映したもので、24年度の介護保険の改定に盛り込まれた。「特養は所得の低い人が入所する割合が高い。金額は小さくても値上げは厳しい」とファイナンシャルプランナー（FP）の河村修一氏は指摘する。来年8月には、在宅復帰を目指す介護老人保健施設（老健）と長期療養を目的とした介護医療院の一部で、入所者の負担が増す。

民間施設の値上げで目立つのは月額利用料だ。高齢者住宅コンサ

ルディングのタムラプランニング&オペレーティング（東京・千代田）が約2万3000円の施設を調べたところ、2024年4月時点の月額利用料は平均約15万円。タイプ別では介護付き有料老人ホームが23・5万円、住宅型は12万円、サ高住が14・3万円。新型コロナウイルス禍以前はほぼ横ばいだったが、ここ数年は上昇。コロナ禍前の19年と比べ介護付きは1・3万円、サ高住も1万円上がった。狭い個室が多い住宅型も約5000円高くなった。

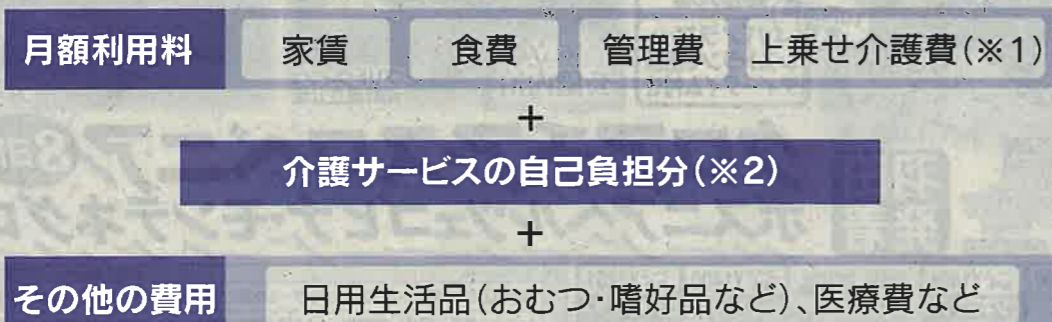
「入居率を上げようと値下げした施設もあり平均の上昇額は抑えられたが、値上げした施設では月1万円や2万円も珍しくない」と同社の田村明孝社長は話す。上昇は主に管理費と食費。管理費は水道光熱費を含む場合もある。企業向けに高齢者施設のデータを販売するTRデータテクノロジ（東京・中央）は、上位約500社の22年12月と23年8月を比べ「平均値上げ幅は管理費が7570円、食費は4810円」という。

長谷工シニアウェルデザイン（東京・港）は主要施設で23年4

月以降入居する人に対し、管理費と食費を合わせ約1万6000円上げた。ベネッセスタイルケア（東京・新宿）は既存の入居者に対して、22年12月にほぼすべてのホームで管理費を月1万1000円上げた。

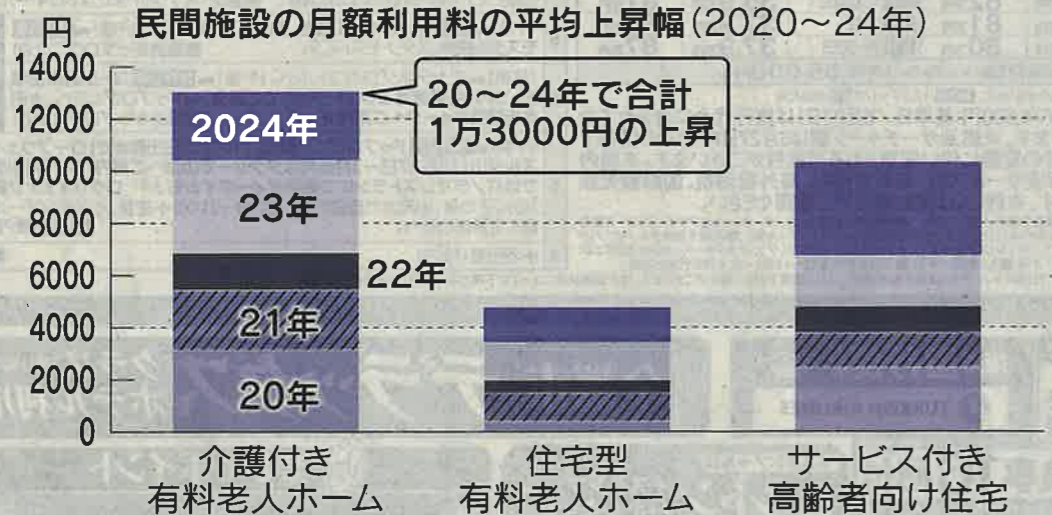
家賃や食費などが変わらなくても、月々の利用料は本人の状態によって膨らみやすい。FPの畠中雅子氏は「高齢者施設は入居時の費用が一番安い。徐々に介護度が重くなり高くなる」と話す。介護サービスの自己負担分（1〜3割）は、介護付きは定額で要介護度が上がれば増える。一方の住宅型やサ高住は使った介護サービスの分だけ払う。一般に介護度が重くなればサービスの利用が増え、自己負担額がかさむ。入居が長引くと医療サービスを多く受ける可能性が高まり医療費もかさみやすい。肝心なのは「これ以上払えないという上限額で施設を決めないこと」（畠中氏）。これから施設を選ぶなら、「同じ介護度の入居者の費用例を聞き、一定の余裕を持って費用を考えたい」と高齢者施設検索サイト「LIFULL介護」の小菅秀樹編集長は話す。金額に縛られると介護などケアの体制や雰囲気・住み心地は二の次になりそうだが、それらにも目配りしつつ、余裕を持った資金計画で施設を選びたい。（土井誠司）

民間施設の月々の利用料の内訳



(※1)介護付きでは取るところもある。(※2)介護付きは介護度に応じて定額、住宅型は利用した分だけ払う

民間施設の月額利用料の平均上昇幅(2020~24年)



(注)タムラプランニング&オペレーティング調べ、各年4月時点

公的施設の値上げの予定

名称	特徴	負担増加分	
		居住費	相部屋の室料
特別養護老人ホーム	要介護3以上で常時介護が必要な人が入る		実施済み
介護老人保健施設	入院治療後に在宅復帰を目指す	2024年8月から月1800円程度	25年8月から月8000円相当(※)
介護医療院	長期の療養が必要な人に医療と介護を提供		

(※)一部の施設が対象。所得・資産の少ない人は除く